

年度	2026 年度
試験日	2025 年 7 月 12 日および 13 日
研究科	基幹理工学研究科
専攻	表現工学専攻
課程	修士課程
入試制度	一般・飛び級入試
試験科目	専門科目

### 出題意図 及び 解答例（解答のポイント）

#### 【注意事項】

※解答例には別解がある場合があります。また、一義的な解答が示せない問題については「解答のポイント」あるいは「評価のポイント」を掲載しています。

※お問い合わせいただいた内容は本学で確認し、必要がある場合には、学術院 Web ページもしくは入学センター Web サイトに掲載いたします。個別に回答することはいたしません。

#### ■出題意図

表現工学専攻が求める、科学技術と芸術表現を融合させ、新たな社会ニーズへの対応と価値創造を目指す人物を受け入れるため、インターメディア芸術部門(デジタル映像表現、音楽表現、生命表現、環境アート表現)とインターメディア工学部門(音響学、先端メディアと人間工学、知能システム、認知科学、メディア・コンテンツテクノロジー)の両方に関する能力・意欲・適性、学修の成果、将来性等を多面的・総合的に評価・判定する。

#### ■解答例（解答のポイント）

採点においては、以下の点を評価している。

1. 基礎知識・理解力：選択した科目に関する基礎的知識や理論を正確に理解しているか。設問の意図を把握し、問題解決に必要な原理・理論・知見を適切に選択しているか。インターメディア芸術部門とインターメディア工学部門の両方にまたがる基礎知識を持っているか。
2. 応用力・思考力・独創性：基礎知識や理論をもとに、与えられた問題に対し筋道立てて論理的に答えているか。自身の思考過程や感性に重きを置いた内容になっているか。
3. 表現力：自身の思考過程や感性、結論を明確に示し、読み手に理解しやすい形で記述・図示されているか。